

家庭学習の手引き：2年生

主体的に学ぶ力を身につけよう



家庭学習では、自分から学習していく姿勢・習慣を身に付けていきます。テストに向けて自分の力を確かめたり、授業の内容を発展させたりする「自主学習」や、自分に必要な前学年の復習をしたり基礎基本を定着させたりするための「繰り返し学習」に取り組みます。



2年生では・・・

「早寝早起き」「規則正しい食事」「朝の排便」など、基本的な生活習慣を身につけることが学習習慣の定着に欠かせません。学校での学習の復習をしたり、少し難しい課題に取り組んだりするなど、学習内容や方法を決めて取り組みましょう。できたことをほめられることは子どもにとってうれしいことであり、興味・関心・意欲を高めるきっかけにもなります。自ら目標を定め、達成に向けて努力できるように、あたたかく見守っていただきたいと思います。

学習の特徴

- ◇45分間を1時間とした授業の中で、「読み、書き、計算」などの基礎的・基本的な内容を学習します。その中には、繰り返し学習することで力がつく学習内容がたくさんあります。
- ◇「正しい姿勢を保つ」「鉛筆を正しく持つ」「明日の授業の準備をする」「身の回りの整理をする」ことが、学習の基本となります。
- ◇生活と結びついた学習が多く、具体物を使ったり、実際に体験したりすることが学習の中心になります。
- ◇基礎的・基本的な内容を定着させると共に、友だちと考え合ったり、話し合ったりすることで学ぶ楽しさを感じ、自ら学ぼうとする意欲につながっていきます。
- ◇タブレット端末を用いて調べ学習を進められるよう、自分でタブレット操作ができるようにします。



家庭学習を始める前に

- ◇学習をはじめる前に、テレビなど消して静かな環境を作りましょう。
- ◇勉強をする場の整理整頓をしましょう。
- ◇学習時間を決め、短い時間で集中してしましょう。
(途中で、テレビをつけたり、おやつを食べたりしないようにしましょう。)
- ◇自主勉強は、めあてを立てて取り組みましょう。



家庭学習の内容

自分に必要な教科・内容・量を、自分で考えて決め、学習する。

例えば…

- ★百マスけいさん、けいさんピラミッドで計算練習をしたり、たし算やひき算の問題作りをしたりする。
- ★たし算やひき算の筆算の正しい計算手順が身につくよう、位をそろえて丁寧にノートを書く。
- ★何時、何分か、時計を使って考える。
- ★単位の量感を豊かにするため、身の回りから L, mL をつかう水のかさを探したり、cm や mm をつかってものの長さを表したりする。
- ★登場人物になりきって音読する。
- ★習った漢字をつかって文作りをする。(「いつ」「どこで」「だれが」「なにを」「どうした」ということを、それぞれ考えて文を書く。)
- ★教科書以外の本を読んで、感想文や登場人物に手紙を書く。
- ★授業で学習した内容で、疑問に思ったことやさらに調べてみたいことなどを、教科書や図鑑、インターネットなどを使って調べ、まとめる。
- ★テストに備えて、テスト範囲の復習をする。
- ★次の授業で学習する内容を、教科書をもとに確認し、自分の考えをまとめる等、予習する。

